

# 県産木材住宅などにおけるカーボンストック等の認証交付

## (1) 県産木材を使う意義

### ○地球温暖化対策への貢献

- ・ 木材を利用することにより、森林が吸収した二酸化炭素を、炭素として長期間にわたり固定することができる。

### ○森林づくりへの貢献

- ・ 木材利用の促進により、間伐などの森林の手入れが、より一層推進される。



県産木材住宅の建築現場

## (2) 具体的な取組み

県産木材を使用した木造住宅や公共施設等を建設した施主及び事業者に対し、県産木材の使用量に応じて、森林づくりや地球温暖化防止への貢献度を県が認証する。

- ① 対 象：県産木材を使用した木造住宅及び公共施設
- ② 交 付 先：住宅の施主及び施設の事業者
- ③ 認証内容：炭素固定量（カーボンストック※量）  
森林整備換算面積 など

※カーボンストックとは大気中の炭素を吸収して固定（貯蔵）すること。

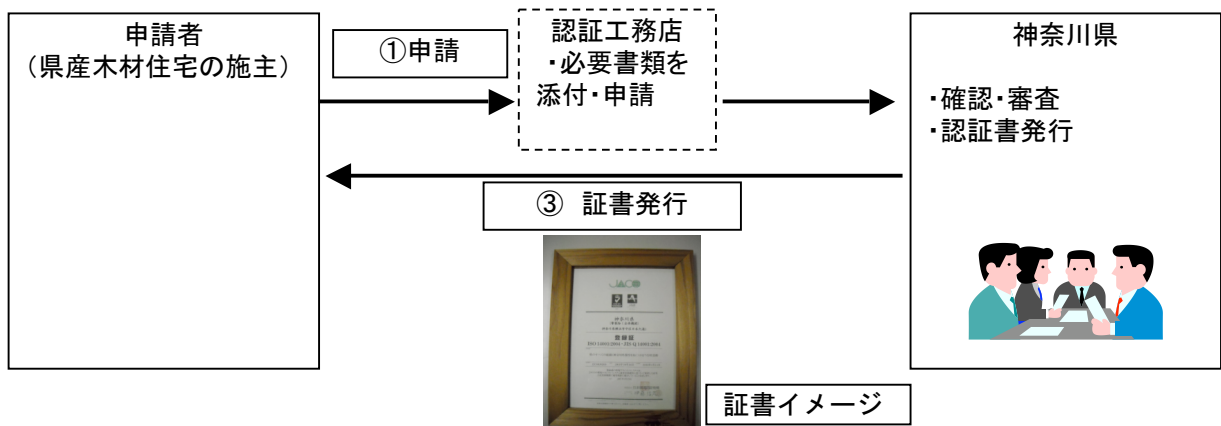
- ④ 認 証 者：神奈川県



かながわ県産木材認証マーク

県産木材を使用した木造住宅とは、住宅への構造材の使用量のうち産地認証書の交付を受けた県産木材を50%以上使用するか、産地認証書の交付を受けた県産木材を体積換算で5m<sup>3</sup>以上使用した住宅。

### <認証制度のイメージ>



問い合わせ先  
環境農政部環境農政総務課  
かながわ農林水産ブランド戦略室長 河合 電話 045-210-4015